

ママの子育て応援します！ 親子のひろば

教えて歯医者さん！

ケガをしてしまったどうしよう!Ⅲ

はは歯クラブ
無料歯みがき指導・相談
11/8・18 (要予約)
問)ゆきなり小児・矯正歯科

歯が欠けた

永久歯でも乳歯でも歯の先端がほんの少しだけ欠けてしまった場合には尖った部位を丸める処置をします。写真の様に欠け方がやや大きく目立つ場合には欠けた部位の形を整え、プラスチックで修復したり、カケラを元の位置に戻し修復することができますので、折れた歯のカケラも出来るだけ持ってくるようにして下さい。もちろん、歯の神経が露出している場合には神経を抜くなどの処置が必要となります。しかし、将来的には折れた



院長 行成哲弘

【資格、学会】
・日本小児歯科学会認定
小児歯科専門医

日本矯正歯科学会、
全国小児歯科開業医会、
日本歯科医師会

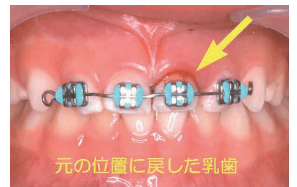


た歯を全て覆うような補綴処置(歯を細く削るか土台を作って、人工の歯を被せてしまうような処置)になるでしょう。

歯がグラグラする

歯をぶつけてしまってグラグラする場合があります。乳歯の場合には歯の生え代わりの為に、歯の根が溶けてなくなることがあり、この場合は心配はいりません。乳歯が抜けてきれいな永久歯が生えてきます。一方、生え代わりの準備ができていない根の長い乳歯や永久歯がグラグラしている場合(歯の高さや、位置がずれている場合)は元の正しい位置に歯を戻して2~4週間ほど固定する必要があります。

固定する方法は色々ありますが、当院では確実に正しい位置に固定するため、写真のような矯正装置を使用しています。小さいお子さんの場合、動きますのでお子さんの扱いに慣れた小児歯科を受診することをお勧めします。



元の位置に戻した乳歯

ゆきなり小児・矯正歯科

【小児歯科診療、矯正歯科診療、
予防、歯育て健診】

長崎市葉山2-5-26
TEL:095-857-8211



院内キッズスペース